

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 474

事務事業名	教育功労表彰事業
-------	----------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	教育委員会事務局		
課名	教育総務課		
課長名	西村 隆	内線	377
担当者名	森 剛揮	内線	371

基本目標	-
政策	999999 -
施策	その他
関連施策	

会計	一般会計	
款	10	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業コード	020000	教育功労表彰事業

事業類型	4	ソフト事業(任意)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	教育分野において功績のあった個人又は団体		
意図 対象をどのような状態にしたいか	本市教育の振興及び学術、その他文化の進展に特に寄与した者の功績を称える		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	毎年11月1日に、大村市教育功労者表彰式を開催し、被対象者に表彰状の授与(感謝状の贈呈)及び記念品の贈呈を行う。		
事業期間	年度 ~ 平成 年度	実施方法	直営
根拠法令、要綱等	大村市教育関係表彰規則		
国・県補助事業に係る本市単独施策			

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 表彰式開催回数	計画値	1	1	1	1	
		実績値	1	1	1	1	
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%	
活動指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	① 被表彰者数	計画値	20	20	20	25	
		実績値	30	20	25		
		達成度	%	150.0%	100.0%	125.0%	
成果指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	253	125	130	182	178	178	178	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他								
一般財源	128	125	130	182	178	178	178	
② 人件費(千円)	417	398	373	384	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	表彰	表彰	表彰	
時間外勤務(時間)	10	10	10	10				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	670	523	503	566				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	平成27年9月に被表彰候補者の選考を実施 平成27年10月に定例教育委員会へ具申し、被表彰者を決定 平成27年11月に表彰式を開催(被表彰者数 個人24、団体1)
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	本市の教育分野における功績を称えることは、今後の教育の充実に寄与するものである。						
有効性	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	本市教育に対する功労者表彰であるため、市教育委員会以外にできない。						
効率性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	本市の教育功労者を表彰することにより、本市教育関係者の教育に対する意識向上に繋がっている。						
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	被表彰者数に増減はあるが、事業の成果は得られるため、このまま事業を継続したい。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。